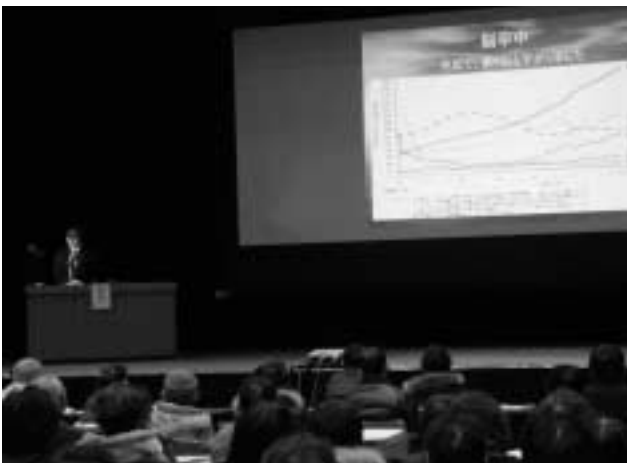


脳卒中の予防と兆候を学ぶ
「オホーツク、脳卒中」町民公開講座

1月26日、中央公民館で第7回オホーツク「脳卒中」町民公開講座（主催：オホーツク脳卒中研究会、津別町ほか）が開かれました。

冒頭に保健福祉課の織田保健師が、津別町の脳卒中患者の現状と健診の重要性を説明。続いて美幌クリニック・藤田院長が、脳卒中の初期症状と救急車を呼ぶ目安について、道東脳神経外科病院・木村院長が、脳卒中の最新治療について、それぞれ質疑応答を交えながら話されました。

約170名が参加し満席となった会場では、受講者たちが熱心に耳を傾け、町民の関心の高さがうかがえました。



目指せ！ベストタイム
スケート記録会開催

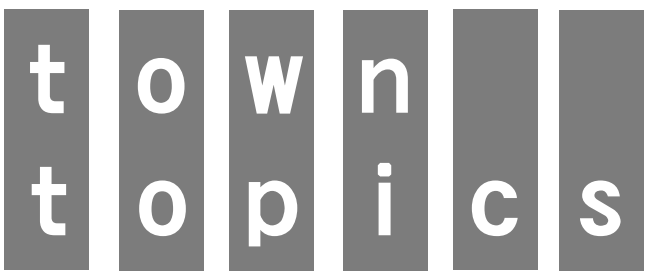
1月26日、町民スケートリンク（津別小グラウンド）でスケート記録会が開催されました。

小学生は、学年に応じて100mから1000mまでの個人種目とリレー種目にエントリー。寒さに負けず、力いっぱい滑りを見せてくれました。

また、一般参加者は5チームが4人一組のリレーに挑戦し、巧みな滑りでリードを広げるチームや、なかなかペースが上がらず周回遅れでゴールするチームなど、一緒に冬の一日を楽しみました。



まちのわだい



点灯されたアイスキャンドル

幻想的な明かりが街に灯る
第2回つべつアイスキャンドル点灯まつり

2月2日、さんさん館を会場に第2回つべつアイスキャンドル点灯まつり（主催：同実行委員会）が開催されました。

開会式に続いて、町内の中高生ボランティアたちが手作りのアイスキャンドルに点灯。会場を訪れた人たちは、幻想的な雰囲気の中で屋台とカフェコーナーで販売された焼鳥やラーメン、飲み物などを楽しみました。

また、多目的ホールではキャンドルナイトコンサートが開かれ、NHKのど自慢北見地区大会で優勝した高屋敷愛智さんの歌声や、マンドリンアンサンブルの演奏などが披露されました。



マンドリンアンサンブル・カノンの演奏

回転競技でタイムを競う
第36回町民スキー大会開催

2月3日、共和のファミリースキー場で36回目となる町民スキー大会が開かれました。小学生を中心とした選手たちが回転競技に挑戦し、2本滑ったうちタイムの良い方で順位を競いました。

当日は好天に恵まれ、参加者たちは青空の下で日ごころの練習成果を発揮。家族や友だちの声援を受けながら、心地よい汗を流しました。



競技終了後には表彰式が行われ、入賞者には元五輪選手の川端絵美さんなどから健闘を称えて賞状が授与されました。

冬は遊びの宝庫
第10回子ども冬まつり開催

2月9日、津別小学校グラウンドで、第10回子ども冬まつりが開催されました。

津別・活汲・本岐の各小学校PTAによる実行委員会が主催する冬を楽しむための催しで、「氷柱抱きつき」や「長くつとばし」「ゴルボッカ」「雪玉標的落とし」など、工夫を凝らした楽しいアトラクションが勢ぞろい。

今年もたくさん親子連れが訪れ、冬ならではのイベントを楽しみました。

会場にはココアや焼き鳥、いもち等の温かい飲食物も用意され、子どもたちの笑顔があふれる一日になりました。



写真集「つべつ 輝く光彩」
津別新報社が100冊寄贈

津別新報社（相澤真由美社長）から町に、写真集「つべつ 輝く光彩」100冊が寄贈され、1月21日に贈呈式が行われました。

町内在住のアマチュア写真家・野宮貞市さん撮影による、津別の四季の彩りを収めた写真集で、昨年逝去された前社長・相澤正男さんと野宮さんが同じ美都出身という縁もあり、作品の素晴らしさを多くの人に知ってほしいと寄贈を思い立ったそうです。

54冊は今年の新成人に、46冊は町の施設や友好都市の南アルプス市、船橋市等に贈られる予定で、津別の自然の魅力を広くアピールする良い機会になりそうです。



いつまでも元気で仲良く
長寿者夫婦の集い開催

2月13日、町民会館で二人合わせて140歳以上の夫婦世帯の方々を対象にした「長寿者夫婦の集い」（主催：津別町社会福祉協議会）が開催されました。

16組、32名が参加した今年の集いでは、津別駐在所の鈴木篤司所長による雪道の安全運転と、振り込め詐欺防止に関する講話がありました。

昼食では、ボランティアの方々を用意した寄せ鍋を囲みながら、和気あいあいの楽しいひとときを過ごし、食後はビンゴゲーム大会で大いに盛り上がりました。



町議会議員選挙
当選証書付与式が行われる

2月18日、議会議事堂委員会室で、津別町議会議員選挙の当選証書付与式が行われました。

任期満了に伴い、12日に告示された一般選挙で当選した10名の議員一人ひとりに、選挙管理委員会の福井全雅委員長から当選証書が手渡され、続いて同委員長と佐藤多一町長がそれぞれ祝辞を述べました。

証書を受け取った議員の方々には、まちづくりへの新たな意欲と責任を胸に、議員活動をスタートさせました。

